

第2学年 国語科学習指導案

児童 2年3組 男16名 女16名
 指導者 佐藤 邦子

育てたい主となる能力(基礎・基本)

- 身近な事柄について、話題に沿って、話し合うこと。

(話・聞ウ)

- 1 単元名 友だちに分かるように 話そう
 教材名 あったらしいな、こんなもの

2 子どもと単元について

- (1) 子どもたちは、「ともさんはどこかな」の教材において、迷子を探すゲームを通して、話し手は、大事な特徴を落とさずに話すこと、聞き手は、特徴を落とさないように集中して聞くことを学習した。また「あったらしいな、こんなもの」の教材では、一人一人が考えた秘密道具について、4人グループの中で発表し合う学習を行った。聞き手に分かるような発表になるように、一対一で話し合い、よりよい発表の仕方、聞き方を学んだ。
- また、国語の学習以外にも、毎日の帰りの会では、「スピーチコーナー」を設け、学級の友達の前で話をする活動を行っている。そこでは、身近な出来事について話した後、詳しく知りたいことについて尋ねるといことを繰り返してきた。
- これらの学習を通して、子どもたちは、知らせたい事を順序を考えながら話したり、大事な事を落とさずに聞いたりするとともに、話題に沿った質問をすることができるようになっていく。

- (2) 本単元「友だちに分かるように話そう」は、自分たちの考えた「あったらしいもの」(秘密道具)を分かりやすく発表するために、内容や順序について話し合うことにより、身近な事柄について話題に沿って話し合うことができるようになることをねらいとしている。

本教材「あったらしいな、こんなもの」は、で培った力を基に、秘密道具についてペアで話し合う場を設定し、それを他の学級の友達に、分かりやすく発表する学習をする。先ず、テレビアニメの「ドラえもん」が登場したの学習を想起し、今回はペアで秘密道具を考えていくことを確かめ、意欲付けを図る。次に、ペアでお互いの考えを出し合い、1つの秘密道具を決める。そして、その決めた道具を紹介するために、話す内容や順序を相談し、発表練習をする。さらに、2つのペアで、よりよい発表になるようにアドバイスし合いながら発表練習を積む。発表会では、お互いの発表の司会も務めることができるように、司会の仕方の練習も行う。そして、最後には、他の学級の友達に分かるようにペアで考えた秘密道具を紹介する発表会を開くという構成になっている。

このように、で身に付けた発表の仕方、聞き方の力をさらに伸ばすと共に、ペアやグループで話し合う活動を通して、話題に沿った話し合いができるようにレベルアップを図った繰り返しの学習を行うことにより、単元のねらいにせまることができると考える。

- (3) 本単元では、基礎・基本の定着を図るために、少人数で話題に沿って話し合うという領域の特性を生かした言語活動を行う。
- ・ペアで秘密道具を話し合う。(「深める」段階)
 - ・ペアで話す内容や順序を話し合う。(「深める」段階)
 - ・発表の仕方についてグループでアドバイスし合う。(「深める」段階)
 - ・他の学級で発表会をする。(「広げる」段階)

単元の学習を進めるに当たっては、下記の5つの言語意識を明確にする。

相手意識	他の学級の友達に
目的意識	自分たちの考えた「あったらしいもの」を伝えるために
場面・状況意識	「あったらしいな、こんなもの」発表会を開く。
方法意識	ペアやグループで話題に沿って話し合う。
評価意識	発表の感想を交流し、相互評価をする。

ここで身に付けた「話題に沿って話し合う力」は、国語科，他教科，他領域の学習に生かすことができる。例えば，生活科の学習では，公共施設見学で質問をする内容をグループで相談したり，学級会で話し合ったりする際に生かされるものとする。

3 学習指導目標及び評価規準

	学習指導目標	評価規準
国語への 関心・意欲・態度	興味をもって話題に沿って話し合いをしようとする。	・「あったらいいな」と思うものについて，友達に分かるように工夫して話そうとしたり，質問や意見を出しながら聞こうとしたりしている。
話す・聞く能力	話し手の考えたことを注意深く聞き，聞き手によく分かるような発表になるように話し合うことができる。 (話・聞ウ) 自分の考えたものについて事柄の順序を考えながら，聞き手に分かるように話すことができる。 (話・聞ア)	・話し手の考えたことが聞き手に分かるように観点をもとにペアやグループでよさや改善点を話し合っている。 ・自分の考えたものについて事柄の順序を考えながら，聞き手に分かるように話している。
言語についての 知識・理解・技能	姿勢や口形に注意してはっきりとした発音で話すことができる。 (言ア(ア))	・姿勢や口形に気を付けて，はっきりとした発音で話している。

4 学習指導計画及び評価規準

8時間(話・聞8)

過程	学習内容と主な学習活動	評価規準<評価方法>		
		国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
見通す	単元のねらいを知り，学習の見通しをもつこと ・話題についての見通しをもつ。 ・ペアやグループを決める。 1時	ペアやグループで秘密道具を考えて発表する学習計画をたてようとしている。 発言・態度	相手や話題についての見通しをもち，話し合う活動にふさわしい学習形態があることをとらえている。 発言・ワークシート	漢字や語句について理解している。 発言・ノート
	あったらいいものを自分で考えること ・秘密道具を考え，カードに書く。2時	秘密道具を考えようとしている。 態度・カード	秘密道具は，楽くなるもの便利なものであることをとらえて考えている。 <ワークシート>	語句の意味を理解している。ワークシート
深める	自分の考えを出し合い，ペアで相談して決めること ・相談しながらペアで秘密道具を決める。 1時	アイデアを出し合い，ペアのアイデアのよいところを認めながら，秘密道具を決めようとしている。 観察・カード	ペアで，発表会に出す秘密道具について互いのよさを認め合いながら話し合っている。 話し合い・ワークシート	はっきりとした発音で話している。 <話し合い>

	<p>ペアで発表の練習をすること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カードに発表の内容や順序を書く。 ・分担しながら発表の練習をする。 <p>2時</p>	<p>話す内容や順序をペアと相談しながらまとめようしたり，分かりやすい発表になるように練習しようとしている。</p> <p>態度・発表の練習</p>	<p>内容や順序を考えてカードにまとめ，大事なことを落とさないように話している。</p> <p>発表の練習</p>	<p>姿勢や口形に気を付けて，はっきりと話している。</p> <p>発表の練習</p>
	<p>グループで発表の練習をすること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2つのペアのグループでアドバイスし合いながら発表の練習をする。 <p>本時 3時</p>	<p>2つのペアで発表を聞き合いながら，よりよい発表にするための話し合いをしようとしている。</p> <p>態度</p>	<p>聞き手に分かる発表になっているか，内容や順序について聞き合いながら話し合っている。</p> <p>話し合いの様子</p>	<p>姿勢や口形に気を付けて，はっきりした発音で話している。</p> <p>発表の練習</p>
	<p>発表会の準備をすること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2つのペアのグループでアドバイスし合いながら司会や発表の練習をする。 <p>4時</p>	<p>2つのペアで司会を交代しながら発表の練習をしようとしている。</p> <p>態度</p>	<p>順序を考えながら，大事なことを落とさずに秘密道具の発表をしたり聞いたりしている。</p> <p>発表の練習</p>	<p>姿勢や口形に気を付けて，はっきりした発音で話している。</p> <p>発表の練習</p>
広げる	<p>発表会を開くこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の学級で発表会を開く。 ・感想を交流し合う。 <p>1・2時</p>	<p>話し合ったことを生かして話そうとしている。質問や感想をもちながら興味をもって聞いている。</p> <p>発言・態度</p>	<p>順序を考えながら，大事なことを落とさずに発表したり，聞いた後に質問や感想を話したりしている。</p> <p>発表・感想カード</p>	<p>姿勢や口形に気を付けて，はっきりした発音で話している。</p> <p>発表</p>

5 本時の指導

(1) ねらい

2つのペアで秘密道具の発表を聞き合いながら、聞き手によくわかる発表にするための話し合いをしようとしている。

聞き手に分かるような発表になっているか、内容や順序について聞き合いながら、話し合うことができる。

(2) 展開

前時までの学習	<p>学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 発表カードを用いて、ペアで話す内容や順序を決め、発表練習をすること <p>言語活動</p> <p>分かりやすい発表になるようにその内容や順序を話し合い、役割を分担して発表の練習をする。</p> <p>支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを伝えたりペアの考えを認めたりしながら、一対一の対話形式で秘密道具についての内容や順序を話し合うことができるようにする。
過程	<p>学習内容・学習活動</p> <p>形態</p> <p>・支援 「主発問」 評価<評価方法></p>
課題をつかむ	<p>1 前時の学習を想起すること (1分)</p> <p>2 本時の学習課題を把握すること (2分)</p> <div data-bbox="256 1077 564 1211" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>聞き手によくわかるはっぴょうになるように、話し合おう。</p> </div> <p>全</p> <ul style="list-style-type: none"> 本時は、他のペアと発表を聞き合い、よりよいものにしていくことを確認し、話し合いへの意欲をもてるようにする。 他のペアと聞き合うことよさを知り、話し合いへの意欲をもつことができたか。 <p><表情・うなずき・挙手></p>
二つのペアで発表を聞き合い話し	<p>3 学習の進め方を確かめること (10分)</p> <p>(1) ビデオを見て、話し合いの仕方を確かめる。</p> <div data-bbox="256 1451 564 1780" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>耳でお話をつかまえよう</p> <ul style="list-style-type: none"> どんなひみつどうぐなのかな。 ひみつどうぐのよいところは何かな。 もっとよいどうぐにするには、どうしたらいいかな。 </div> <p>全</p> <p>「ビデオのお友達の話し合いは、どんなところが良かったと思いますか。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ビデオのモデル提示により、話し合いの具体的な観点を示す。 内容や順序について正しく聞き取ると共に、なおしたほうがよいところを見つけながら聞くことの大切さを確かめることができるようにする。 話し方の技術的な面ばかりでなく、秘密道具の内容面、発表の仕方の工夫にも気を付けて聞くように助言する。

合う

- 4 2つのペアでアドバイスし合うこと
(15分)
(1) 2つのペアで交代しながら発表をし合い、観点到に沿って、よかったところや改善点を話し合う。

ゲ

「発表するペアは、どんな秘密道具なのかがよく分かるように、順序よく話しましょう。」
「聞いているペアは、発表の仕方や秘密道具のよいところやなおした方がよいところを探しながら聞きましょう。」
・観点到に沿った話し合いができるように、グループの実態に応じて助言する。

- A 聞き手に分かるような発表になるように内容や順序について具体的な例を示しながら話し合っている。
B 聞き手に分かるような発表になるように内容や順序について聞き合いながら話し合っている。
Cへの支援
・観点を一つ一つ確かめながら、発表のよいところを見付けられるように助言する。
・発表の内容を再度確認し、分からないことはないか聞きながら助言する。
・よいところや改善点を見つけられないときは友だちの考えを基にして、気付くことができるようにする。

<話し合いの様子>

・話し合いを次の発表に生かすことができるように、よかったと認められたことや改善点をペアで確かめながら書く時間を確保する。

- 5 話し合いを生かして発表練習をすること
(10分)

ゲ

「話し合ったことを生かして、もう一度発表をしてみましょう。」
・話し合いによって改善したいことをペアで話し合いもう一度発表練習の機会を設けることで、グループで聞き合うことのよさを確認できるようにする。
・聞き手は、一回目の発表と比べて改善された点を伝えるように指示し、互いの頑張りを認める機会としても生かすようにする。

<p>まとめ</p>	<p>6 学習を振り返ること (5分) (1) 今日の学習を振り返る。 (2) 自己評価をする。</p> <p>7 次時の学習について の見通しをもつこと (2分)</p>	<p>全 個</p> <p>全</p>	<p>・話し合っよよかったことや、相手のペアの発表で真似してみたいことを出し合うことにより、学習の効果を認め合い、よりよい発表会にしようという意欲を高めることができるようにする。</p> <p>・ワークシートを用いて学習を振り返り、自己評価ができるようにする。</p> <p>2つのペアで秘密道具の発表を聞き合いながら、聞き手に分かるような発表にするための話し合いをしようとしていたか。</p> <p><話し合いの様子・自己評価> 聞き手に分かるような発表になっているか、内容・順序について聞き合いながら、話し合うことができたか。</p> <p><話し合いの様子・自己評価></p>
<p>学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表会の準備をすること <p>言語活動</p> <p>2つのペアで発表を交代しながら、司会の練習をする。</p> <p>支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・司会の仕方のモデルを提示し、どのように進めたらよいか理解できるようにする。 ・よい発表や司会を行っていたペアやグループを見取り、賞賛する。 			